

令和5年4月23日

市政記者クラブ 様

東 山 総 合 公 園  
担当 動物園 白木・永田  
電話 782-2111

## ツシマヤマネコの赤ちゃんが1頭生まれました

東山動植物園で飼育しているツシマヤマネコのメス(レイラ No.89)が2023年4月23日に1頭の赤ちゃんを帝王切開で出産しましたのでお知らせします。

ツシマヤマネコの飼育下繁殖については、環境省と(公社)日本動物園水族館協会が「生物多様性保全の推進に関する基本協定」に基づいて取り組んでいます。

### 記

#### 1 出産の経緯

- ・4月21日夕方ごろから、レイラ(No.89)は落ち着きが無くなり、出産の兆候が見られる。
  - ・4月22日夕方から、強い陣痛を断続的に確認したが、4月23日朝方には陣痛やいきむ力が弱まる。
  - ・4月23日午前8時ごろ、環境省と相談のうえ帝王切開を選択する。
  - ・4月23日午前9時に、帝王切開手術を開始し、午前9時18分に誕生する。
- ※現時点で性別不明

#### 2 両親

個体No.	愛称	性別	年齢	来園日
No. 89	レイラ	メス	4歳 (2019年4月15日 福岡市動物園生まれ)	2019年11月13日
No. 83	勇希(ゆうき)	オス	5歳 (2017年5月11日 京都市動物園生まれ)	2019年11月14日

#### 3 出産に至った状況

- (1) 交 尾 2023年2月15日
- (2) 妊娠確認 2023年4月10日 X線撮影により妊娠を確認
- (3) 出 産 2023年4月23日 (最終交尾から67日目)

#### 4 誕生した仔について

- ・体重は101gです。
- ・現在人工哺育で経過観察中です。公開については現段階では検討しておりません。

## 【参 考】

### ■東山動植物園のツシマヤマネコ飼育頭数（今回の繁殖個体を除く）

3 頭（オス 1 頭、メス 2 頭）

### ■国内のツシマヤマネコ飼育頭数

10 施設 28 頭（オス 13 頭、メス 15 頭） ※2023 年 4 月 1 日現在  
（今回の繁殖個体を除く）

### ■ツシマヤマネコについて

長崎県の対馬だけに分布する野生のネコであり、ベンガルヤマネコの亜種とされています。野生での生息数は推定 90 または 100 頭程度と絶滅が心配されており、国の天然記念物で、平成 6 年 3 月に国内希少野生動植物種に指定されました。体長 約 50～60cm、体重 約 3～5kg の大きさで、体全体の斑点模様、額の縞、太く長い尾や耳裏の白斑（虎耳状斑）が特徴です。主に森林に生息していますが、田や畑で主にネズミ類を捕食します。絶滅危惧 IA 類（環境省レッドリスト 2020）。

【写 真】※写真データが必要な場合はご連絡ください。

#### ■ 生まれた赤ちゃん（4 月 23 日撮影）



#### ■ 赤ちゃんの両親



母親：No.89 レイラ



父親：No.83 勇希（ゆうき）